

学校選択制度と区立中学校の紹介

台東区では、中学校において生徒それぞれがもつ個性を生かすことができる『魅力ある学校づくり』を進めており、平成15年度から、新入学児童を対象に区立中学校を自由に選ぶことができる「学校選択制度」を実施しています。

この制度は、お子さんの興味や関心に合った中学校をご家庭で話し合ってください、自ら希望する学校に入学することにより、積極的に学習し伸び伸びとした学校生活を送れるようにすることを目的としています。

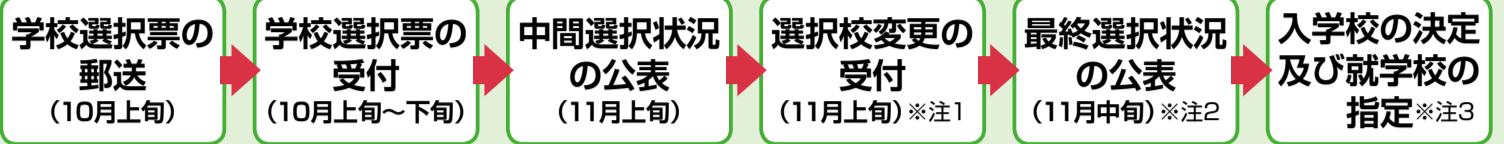
1. 対象となる方

平成30年10月1日現在および新入学前までに区内在住の方で、平成31年4月に中学校に入学する新1年生全員とその保護者

2. 選択できる学校

区立中学校全7校の中から1校のみ選択できます。

学校選択の流れ



※注1 変更期間後の選択校の変更はできません ※注2 選択状況により抽選を実施する場合があります ※注3 就学通知書は1月上旬に郵送します

平成31年4月に 中学生になる 皆さんに 各中学校からの メッセージ

**御徒町台東
中学校**



本校は交通の便が良く、人情豊かな多くの地域の方々に見守られている「安心・安全」な学校です。今年度東京都教育委員会によるスーパーアクティブスクールの指定を受けて、生徒一人一人の心身の健康と体力向上を目指しています。学力向上面では、①習熟度別少人数授業、②チームティーチングによる一人一人を大切に授業、③放課後や夏休みの「学力アップ教室」、④夏休みに霧ヶ峰学園で行う「勉強合宿」。また、教員との心のつながりを大切に「生活ノート」や「家庭学習ノート」の取り組みを行っています。

**柏葉
中学校**



一人一人が輝く柏葉中を目指しています。挨拶がこだまする学校って素敵だと思っています。目指す学校にするために、生徒と教職員、生徒相互の理解と信頼のもと、生徒が存在感、成就感を得られる教育を行っています。学習面では、1時間、1時間を大切にすることを基本とし、教科教室型教育とICT機器を活用した授業を日常的に行っています。先生と学ぶ柏葉アカデミー（放課後学習）も学力向上に役立っています。生活面では、全生徒が意識して良い集団をつくり上げています。生徒二大行事の運動会と文化祭は生徒が一丸となって取り組む行事として活気を帯びています。

**上野
中学校**



本校は、徳川将軍家の菩提寺、寛永寺に隣接し、長い歴史と伝統が息づく中学校です。近隣には世界文化遺産に登録された国立西洋美術館を擁する上野公園の豊かな自然と多くの文化施設があり、恵まれた環境を日々の学習で活用しています。落ち着いた環境の中、生徒は明るく率先して「いつでも・何処でも・何度でも」大きな声で自分から挨拶をしています。本校では、幅広く特色ある教育を推進するとともに、「一人一人の能力を最大限に引き出す教育」を目指しています。写真は昨年開催した浅草公会堂での「第5回上中音楽祭」で吹奏楽部の伴奏で「歌の力」を全校生徒で合唱したときのものです。今年度も本校の学校文化をさらに高めます。

**忍岡
中学校**



本校は「白梅精神」を校訓とし、特色ある教育活動を展開しています。特に、生活や学習の規範の遵守、高いところぞしをもって生き抜く力（やり切る力）の向上を重視し、他律から自律に向けて、当たり前前を当たり前前にできるよう、繰り返し指導しています。学習指導では、授業規律の徹底、基礎・基本の確実な習得を目指し、「授業における心構え7」や「朝学習（静寂の25分）」等に取り組んでいます。また、体育大会での全校応援、弁論大会、耐寒訓練など独自の行事もあります。「白梅」は、寒く厳しい冬を越え、春に清楚な花を咲かせる植物です。皆さん、忍岡中学校で、さまざまな場面における困難に立ち向かい、それを乗り越えて自分だけの素敵な花を咲かせてみませんか。

**浅草
中学校**



今年の浅草中学校は「夢をもち、自他ともに大切にできる学校」を目指しています。生徒が互いを尊重し夢に向け努力する、そんな学校が浅草中です。行事、学習、部活動で常に生徒に寄り添い精一杯力を注ぐ教員と生徒のために努力する職員が浅草中の教職員です。勉強では、ジョイスタ（放課後教室）、水曜補充・発展学習、勉強合宿、また5教科のコンテストでは満点を狙って全校で取り組みます。部活動では各々が区・都大会、コンクール等で優秀な成績を残しています。さまざまな場面で力を発揮する浅草中で自らを磨いてみましょう。

**桜橋
中学校**



本校は、確かな学力の定着を図るため、毎日の授業を大切にしています。そのため、朝学習・朝学まとめテスト、放課後学習教室、夏休み補習教室などを行っています。心づくりの一環としては、道徳授業の充実・人権尊重教育の授業や、ボランティア活動（ボランティアフェスティバル・青少年フェスティバルへの参加等）、介護施設・福祉作業所でのふれあい体験学習、流山農作業の体験学習等を行っています。また、楽しい行事（運動会・文化祭・校外学習等）もたくさんあり、部活動も活発で、一人ひとりの生徒が充実した学校生活を送っています。毎日、生徒の元気で明るい声が満ちあふれた活発な中学校です。

**駒形
中学校**



こころざしの高い生徒
ま 学び続ける生徒
が 我慢できる生徒
た 他を思いやる生徒
をモットーに、「生徒一人一人が居場所を感じ、輝くことのできる学校」「教員が生徒と徹底的に向き合う指導」など、駒形中は生徒が自立した大人になれるよう、きめ細やかな教育活動を行う学校です。「駒形魂」で盛り上がる運動会や文化祭、合唱コンクールなどを通じて、あなたも大人への一歩を踏み出しましょう。写真は毎年リバーサイド陸上競技場で行われる運動会の応援の様子です。「駒形魂」が輝く瞬間です。

より各中学校を知っていただくために

- 【7月】学校案内冊子の配布
- 【8月】台東ケーブルテレビの放映
- 【9月】学校公開

※見学のできる学校行事も行っております。詳しくは学務課学事係にお問合せいただくか、台東区公式ホームページをご覧ください。

- 台東区公式ホームページ
トップページ>暮らしのガイド>教育・青少年育成>区立小中学校のご案内>中学校選択制度
- お問合せ先
学務課学事係 ☎5246-1412

リレートーク

連載 27

地域の中で育つ子供たち 木村 和夫 (台東育英小学校 校長)



学校の近くの神社で、毎年お祭りの時に芸能大会が開かれます。境内の舞台上、子供たちが歌ったり踊ったりします。子供たちはその日のために、休み時間や放課後などを利用して練習を重ねます。保護者の方は、子供のために手づくりの衣装や小道具などを作ったりします。当日は、近所の方々が続々と集まり、神社の境内は熱気に包まれます。出演する子供たちも衣装を着て、本番を待ちます。校長は、審査員になるので責任重大です。「校長先生、よろしく願います。」と、挨拶に来る子供もいます。本番が始まると、会場のあちらこちらから

ら「OOちゃん」「がんばれ」と声援が飛びます。それに応えるように、手にしたお菓子を観客に向かって投げます。またそれを取ろうとして歓声があがります。そのうちに、子供たちの熱演が始まります。自分たちで考えた振り付けで踊り歌います。観客からは大声援と拍手が送られます。最後に結果発表があり、入賞者には賞品が渡されます。大会が終わると、入賞の有無に関わらず、今日の演技のことや来年の話などをしながら、幸せそうな顔をして帰路につきます。この場面だけを見れば、とても都心の風景には見えません。

台東区では本校の学区だけでなく、地域の行事が盛んです。大人も子供も楽しそうに参加します。その中で、同級生以外のさまざまな人と顔見知りになります。色々な場面で、見守っていただいたり、応援していただいたりします。所属している、認められている、応援されているという気持ちは、子供たちのやる気につながります。そんな地域で育つ台東区の子供たちは幸せだと思います。最近是他地区から転入してくる子供が増えています。その子供たちも含めて少しでも多くの子供が地域の行事に参加し、盛り上げて行くように学校も応援して行きます。

